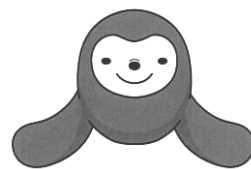


ひろば



第 18 号

2011 年 7 月 20 日発行

発行: 高槻市市民公益活動サポートセンター 〒569-0804 高槻市紺屋町 3-1-105

Tel 072-668-1781 Fax 072-668-1782

E-mail kyodo105@themis.ocn.ne.jp

<http://www.takatsuki-kouekisupport.com/>



第 7 回 たかつきNPO協働フェスタ

テーマは「かかわろう☆NPO新時代」

たかつきNPO協働フェスタ(10月15日 高槻市立生涯学習センター展示ホールにて開催)のテーマは「かかわろう NPO新時代」と決まり、参加団体の募集も行われました。

第7回を迎える、たかつきNPO協働フェスタは、各団体の活動を展示品にて紹介する展示エリアと、各団体の活動を体験して理解してもらおうと、楽しいイベントで構成される体験エリアに分かれ、20 団体が参加します。同時開催のフリーマーケット「たかつきの市」にも、市民のブースに混ざって5 団体の市民公益団体が参加します。

当日は、社会福祉協議会の「ふれあい広場」も隣接会場で開催され、今年も 600 人を超す入場者が見込まれています。



昨年の協働フェスタ

「広報たかつき」が協働プラザを紹介

この 7 月 15 日で 2 周年を迎えた協働プラザですが 7 月 10 日「広報たかつき(4 面)」に、その利用紹介が掲載されました。JR 高槻駅前にある利便性から、会議やミーティングなどの施設利用が増加し、団体間の交流の場として、情報の交流や情報収集の場としての利用も増え、これまでの来館数は 8,427 人となりました。

三島子ども文化ステーションの森泰子代表やナルク高槻・島本の田中千鶴子代表、そして海外協力グループ“クスクス”の島貫清司代表が、知識と経験を活かし地域問題を解決するNPOの活動拠点として、また交流の場としての協働プラザへの期待を述べています。

自然とともに

ネイチャーたかつき

今回は、子どもたちや地域の人たちと共に、自然に学び・楽しむ「シニア自然大学校・高槻支部 ネイチャーたかつき」をご紹介します。

<http://homepage3.nifty.com/ecoima/2nakama2neitaka.html>

高槻市真上町 4-6-14

682-6670



自然とのつきあい方を学ぶ「シニア自然大学校」の卒業生が集まって、ネイチャーたかつきを結成したのは、平成 11 年 10 月のことでした。それから 10 数年、会員数も増え、現在約 90 名になりました。年齢層は、60 代～70 代、はじめは男性中心だった会員も、現在は女性会員数も 4 割となり、さらに増え続けています。

会員の参加の動機は、「野山が好きだけど、そこで見る野の植物の名前を知りたい」とか、「肩書きがとれてみんな同じ立場でつきあえるから」などさまざまですが、「未来を担う子ども

たちが、自然の中で学び、触れ合いながら、その楽しさといきるよろこびを感じとり、将来に向かって成長していくことを願いながら活動する」というパンフレットに惹かれた人も少なくありません。

目指すのは、「人と自然の共生を理念として、高槻の地域社会を中心とした自然環境をまもり、自然の恵みをより豊かなものにしていくこと」です。

活動のひとつである「あくあひあ自然工作教室」には、毎週土曜日 10 時～15 時、子どもたちが自由に集まり、木の実や小枝などの自然素材を使って工作をしています。指導の細やかさ、ていねいさが評判となり、年間約 50 回、およそ 2000 人もの参加があります。夏休みなどは、毎週参加して、宿題を作っていく子どももあるそうです。

また、小学校支援活動として、校庭の植物観察や自然素材の工作などの指導も行っています。最初の頃は、2～3 校でしたが、学校の先生の転校に伴って口コミで広がり、今では 10 校ぐらいとなりました。

依頼は、小学校にとどまらず、幼稚園や保育園では、自然にかかわるおはなしを、会員で構成する「ボンボン座」という人形劇団が上演しています。中学生に対しては、自然観察の後、生徒の自主性による討論の場を設定したり、老人施設には、散歩の時に、花や木の名前を教え、でんでん太鼓の作ってみたいと、さまざまな対応をしています。

そのため、技量のレベルアップをはかる目的で、会員向けに月 1 回の工作教室と、自然観察のしかたの勉強会を開いています。

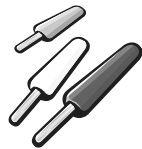
高槻市とは、「けやきの森大学」の年 12 回の講座を担当し、市民に向けて生涯学習の推進をはかっています。そのほか、環境保全を目的に、月 1 回芥川緑地公園の竹林整備などを行ない、他の環境グループともつながっています。

これらの活動を通して、昨年の一般参加者は年間 6000 人にもなりました。

「子ども達の嬉しそうな顔を見るたび、この活動をしていて良かった。ほんと生きがいです。」

と話す代表の高見さんの言葉が、会員の気持ちを表しているようです。





～おしらせ～



サポートセンターに寄せられた登録団体の情報の中から、近日中に催されるもの、募集しているものを中心にピックアップして掲載しています。

掲載情報の詳細については、協働プラザに配架しているチラシなどをごらんいただくか、直接主催団体にお問い合わせください

高槻ボラパソ

1 コイン(500 円) 講座

初心者入門講座

* 日時・内容

8 月 06 日(土) パソコンの仕組みと文字入力

8 月 20 日(土) イラストを作成しましょう!

9 月 03 日(土) ホームページを見てみよう!

各日 13:30 ~ 15:00

* 場 所 富田ふれあい文化センター

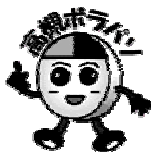
3 階 パソコン実習室

* 定 員 各 12 名(先着順)

* 参加費 各 500 円

* 申 込

直接、または Tel 090-3659-1734



北摂 SITA

楽しいパソコンソフト作りにチャレンジ

夏季体験学習

子どもたちのために作られた無料の教育用ソフト「スクイーク Etoys(イートイズ)」で、パソコンに絵を描き、描いた絵を自由自在に動かしてゲームや動く絵本等を作ります。

* 日 時 7 月 16 日 ~ 8 月 26 日の期間に

週 2 回、計 12 回 10:00 ~ 12:00

* 場 所 協働プラザ西冠

* 対 象 高槻市内の小学 5 年生 ~ 中学 2 年生

追加募集中です。

569-1042 高槻市南平台 4-40-14

岡村孝男 Tel 072-696-7961



IF 希の会

君は思春期をどう生きる!

教育講演会

個人の生き方にかかわって起こるエイズという病気を通して「いのちの大切さと 10 代の性」について考える。有害環境から子どもを守る会 会長 岡崎正子先生講演。

* 日 時 8 月 2 日(火) 14:00 ~ 15:30

(13:30 開場)

* 会 場 高槻市立生涯学習センター 3F 学習室

* 会 費 500 円(18 歳未満無料)

* 主 催 IF 希の会

* 共 催 みのりの会・とっぼの会・マイカの会

* 後 援 高槻市・高槻市教育委員会

* 問合せ Fax 072-688-0938

Tel 090-9997-5784(岩倉)

10月から12月 毎週水曜10時から12時

お楽しみパソコン講座

準備講座(無料):

8月~9月

毎週水曜10時~12時

申込: 7月31日までに

川西コミュニティセンターへ

(入会金千円)

受講料: 月4回で毎月3千円

(12月は3回・2250円)

お願い: パソコンをご持参ください。

初めての方対象

キーボードの入力から
年賀はがきの作成まで
めざします

主催: 川西コミュニティセンター

Tel 683-9048



助成金情報



(2011年7月)

詳しくは、それぞれの助成元団体のホームページ募集要項にてご確認ください。

環境

NFD one leaf fund

日本フラワーデザイナー協会

助成対象 以下の事業を行う団体または個人

・植物保護活動 ・自然保護・環境保全・環境福祉の調査・研究

助成金額 1件あたり100万円を上限とし総額400万円

締切 8月31日(水)消印有効

応募方法 応募用紙に記入の上、簡易書留等で郵送(提出書類についてはホームページ参照)

応募・問合せ先 公益社団法人日本フラワーデザイナー協会(封筒の表に、「NFD one leaf fund 申請書 在中」と記入)〒108-8585 東京都港区高輪 4-5-6 Tel 03-5420-8741(担当:相川・梶原)
URL <http://www.nfd.or.jp/>

子ども

こころを育む活動

こころを育む総合フォーラム

応募資格 団体または個人による子どもたちの“こころを育む活動”で「進める工夫」「広げる工夫」「続ける工夫」のいずれかが認められるもの

表彰 大賞:表彰状・盾・賞金100万円、ブロック大賞:同30万円

締切 9月30日(金)消印有効

応募方法 応募用紙に記入の上郵送、またはホームページの入力フォームで直接入力
(提出書類についてはホームページ参照)

応募・問合せ先 公益財団法人パナソニック教育財団内「こころを育む総合フォーラム全国運動事務局」
〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-1-10 第2ローレルビル6階
Tel 03-5521-6100 Fax 03-5521-6200 URL <http://www.kokoro-forum.jp/>

まちづくり・文化

ともいき 共生・地域文化大賞

浄土宗

地域の市民活動団体(法人格の有無は問わない。会則や決算報告書を持ち、組織的に意思決定ができる団体であること)による地域文化活動。寺院が単独で活動している事業は対象外。ただし、僧侶・寺院がNPO等と協働で取り組んでいる場合は選考対象とする。

表彰 共生地域文化大賞:1団体 賞状・奨励金150万円

共生優秀賞:3団体 賞状・奨励金50万円 共生奨励賞:5団体 奨励金10万円

応募期間 9月1日(木)~9月30日(金)消印有効

応募方法 応募用紙に記入の上、特定記録郵便で郵送

応募・問合せ先 共生・地域文化大賞運営事務局(担当:田口・内田)

〒600-8104 京都市下京区五条通高倉西入万寿寺町143 いづつビル6階 きょうとNPOセンター内

Tel 075-353-6292(月~金曜日 10:00~19:00) Fax 075-353-7689

Mail info@tomoiki.jp URL <http://tomoiki.jp>

広告

NPO法人 日本スローワーク協会

日本スローワーク協会は富田駅前のカフェ・コモンズを中心にコミュニティ事業を展開しています。

・毎週金曜日夜の「コモンズ大学」コモンズ大学主催の「各種イベント」

・地域で仕事・生活・活動をされている方への「教室貸し」「イベント貸し」「宴会貸し」

・就労継続支援A型事業(コモンズ昼営業、光愛病院内売店及び喫茶営業、グループホーム清掃委託)

・何でも屋事業「まごのて」

・引きこもり支援を行っているニュースタート事務局関西と共同しての就労体験、スポーツ活動他

カフェ・コモンズ <http://cafe-commons.com> 072-694-3607 富田町1-13-1 ウェストビル5階

営業日時:平日10時半~17時(土・日・祝休) 協会サイト <http://slowwork.org> 072-696-9667